

HOT

コミュニケーション

安全運転を呼びかけ



交通事故死ゼロを目指すセーフティーコールが国道 275 号線の宮永建設前で行われ、当別町交通安全推進委員会など町内の団体、町内会から約 150 人が参加しました。

当別高等学校の生徒も参加し、生徒からは交通安全メッセージ、花鉢、手作りのマドレーヌをドライバーに配り、スピードダウンを呼びかけました。

(9月24日)

仲間とタスキをつなぐ



第7回とうべつさわやか駅伝が、JR石狩当別駅南口前で開催されました。

当別大通りをスタート・ゴール地点とし、約 1,500 m のコースを 1 人 1 周・1 チーム 5 人によりタスキリレーを行いました。今年には町内外より 62 チーム (337 人) が参加。走者は仲間とさわやかな汗を流しました。

今年は少し肌寒い秋空の下での開催となりましたが、恒例の仮装で走る姿や、チームでおそろいのコスチュームを身につけて走る姿に、観戦者も大いに盛り上がっていました。

(9月26日)

使用済み小型家電回収



家庭から出る使用済みの小型家電の回収が西当別コミュニティーセンターで行われました。

今回の回収は、役場や総合体育館などに設置している回収ボックスに入らない大きさの小型家電も回収が可能なおかげで、持ち込む方が多数いました。

主に炊飯器・電気ポット・パソコンなどが持ち込まれ、当日の回収量は約 970 kg となりました。

町では、引き続き回収ボックスでの小型家電の回収を継続していきます。各家庭でのゴミ減量へのご理解と協力をお願いします。

(10月17日)

広告

広告

広告

広告

各種スポーツを体験！



石狩管内の総合型スポーツクラブが集まり、さまざまな種目のスポーツが体験できる「スポーツフェスティバル」が総合体育館で開催されました。

会場では、スポーツ吹矢・ウィルチェアーラグビー・キンボールなど11種目の体験が可能で、子どもから大人まで幅広い世代が指導を受けながら初めてのスポーツを楽しみました。

また、当別町の特産品やことぶき大学の受講生による石釜ピザの販売なども行われ、体を動かした参加者は、運動後の空腹を満たそうとピザなどを購入する姿が見られました。(10月17日)

総合戦略答申書を提出



当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会では、町長から諮問を受けた当別町の総合戦略について、7月1日から7回にわたり委員会を開催し協議を進めてきました。

そしてこの度、委員会での検討内容がまとまり、山田明委員長と黒澤隆夫副委員長から町長へ答申書が提出されました。

今後は答申内容を基本として、議会や町内関係団体からの意見等を踏まえ、最終的な町としての総合戦略を策定します。

(10月19日)



広告

広告

広告

広告